

ダイアボンド HP 9 1

ダイアボンドHP 9 1は、各種ゴム材料に対して高い接着性を付与するプライマーです。

§ 特長

1. 各種ゴム系材料に対して高い接着性を付与します。
2. ゴムの種類により、バフ処理無しでもプライマー効果を発揮します。
3. 1液性のため作業が容易です。
4. 処理効果が 30 日位あります(処理物の保管状態により短くなる場合があります)。

§ 用途

スチレンブタジエンゴム (SBR), 天然ゴム (NR), クロロプレンゴム (CR), ニトリルゴム (NBR), タフプレン (TR), ブタジエンゴム (RB), エチレンプロピレンゴム (EPDM), 合成クレープ, EVA スポンジ, その他のゴム

§ 一般性状

主 成 分	特殊合成ゴム
外 観	淡褐色
不 揮 発 分 (%)	7.5 ± 1
粘 度 (mPa·s) at20℃	50 以下
保 証 期 間 (月) at25℃	6
引 火 点 (℃)	-5
発 火 点 (℃)	480

§ 使用方法

1. 前処理 被着材表面の離型剤, 水分, ゴミなどを除去し、清浄にします。
2. 塗布 ブラシで均一に塗布します (接着剤を塗布するように)。
3. 乾燥 常温で 20 分以上または 40℃位で 3 分以上乾燥します。

§ 適応接着剤

ダイアボンドDA1030(硬化剤 HFE 1~2部) ダイアボンドDA3110,
ダイアボンドDA3146, ダイアボンドDU35, その他ウレタン系接着剤

§ 接着性能

対天然皮革によるはく離接着強さ

N/25mm

SBR	100 R''	RB	70 R'
CR	100 R''	EVA	80 R''
NR	80 R''	EPDM	60 R'
NBR	90 R''	合成クレープ	90 R''

R'' : ゴムの全面材質破壊

R' : ゴムの一部表層破壊

- ・ ゴムはバフ処理後プライマーHP91を塗布(ただし、合成クレープはバフ処理なし)
- ・ 接着剤: ダイアボンドDA1030(硬化剤 HFE 1部添加)
- ・ 測定: 接着48時間後に測定

試験方法: JIS K 6833に準ずる

☆ 上記の測定値は当社で使用した材料による参考値です。同じ名称の材料でも配合により接着状態は変わりますので注意して下さい。

§ 注意事項

- ・ 甲材や底材などの材料の中には、変色などの汚染を生じる場合が希にありますので、予めご確認下さい。
- ・ 新しい材料に対しては、使用前にかならず接着性の確認試験をして下さい。
- ・ HP91は可燃性のため、作業場周辺での火気の取扱いは厳禁です。
- ・ HP91の使用中は十分な換気をして下さい。
- ・ HP91の使用中は、保護眼鏡, 保護手袋を使用して下さい。
- ・ 目に入った場合は、大量の水で流してから、眼科医の診察を受けて下さい。
- ・ 皮膚に付着した場合は、シンナー(4THなど)で拭き取ってから石けんで洗って下さい。

☆ 被着材によっては、接着しにくいものがあります。また、接着剤およびシーリング材との組合せによっても、接着しにくいものがありますので、確認試験した上でご使用下さい。